

平和への思い おはなしと音楽で

ヒロシマを 伝える



第一部 母から娘に受け継ぐ ～証言とラグリマが聞こえる～

実在する被爆ギターと母の被爆体験をもとに書いた児童文学「ラグリマが聞こえる」。著者のささぐちともこさんから執筆に至った思いを伺い、母・里子さんの被爆証言と被爆ギターの演奏（いずれも収録）をご紹介します。



ささぐちともこさん
児童文学作家



第二部 いのちの祈りのコンサート ～ヒロシマの願い～

ソプラノとピアノによる約1時間の演奏



大島久美子さん
ソプラノ



森須奏絵さん
ピアノ

♪ 日時 **7月23日** (土) **13:00 ~ 15:00**

♪ 会場 **あざれあ大ホール (静岡市)**

♪ 募集 **150名 (申込先着順)**

♪ 申込 **電話・FAX・ホームページ・二次元コードより**

被爆ギターは1930年代製造。爆心地から約3キロの個人宅で被爆。2006年に修復され平和コンサートなどで使用。ささぐちともこさんの母・里子さんは、当時14歳で広島電鉄家政女学校の1年生。原爆投下3日後に焼け野原を走った路面電車で車掌として乗務した。(写真左)

お申込み
お問合せ

ライフサポートセンターしずおか中部事務所 (平日9時~17時)

TEL **054-270-3963** FAX **054-272-0014**



ロッキーカレッジ



主催：公益財団法人静岡県労働者福祉基金協会

後援：静岡県 静岡市 静岡県労働者福祉協議会 静岡県労働金庫 こくみん共済coop<全労済>静岡推進本部

静岡県生活協同組合連合会 生活協同組合ユーコープしずおか県本部 ライフサポートセンター友の会

* ロッキーカレッジは、静岡県労働金庫の会員様が拠出した「地域役立資金」を活用しています。